# 第5章波浪推算データの取得及びデータ処理

### 5.1 波浪推算データの取得

## 5.1.1 実施内容

波浪推算データは、一般財団法人日本気象協会より有償にて提供されているデータを購入した。データの期間は、平成3年2月1日~令和3年12月31日とし、地点数は14地点である。各地点の一覧および緯度経度を表 5.1-1に示し、位置図を図 5.1-1~図 5.1-3に示した。

今回の取得をもって、14地点の波浪推算データは計画当初から令和3年12月 31日までが揃うこととなり、第6章に述べる最終評価に際して活用した。

7	データ取得地点	緯度経度
1	a沖縄島南部	26° 00' N , 127° 42' E
2	h沖縄島南西部	26° 20'N , 127° 36'E
3	d沖縄島中西部	26° 34'N , 127° 44'E
4	c沖縄島北西部	26° 48'N , 128° 04'E
5	e沖縄島中東部	26° 28' N , 128° 12' E
6	i沖縄島南東部	26° 12'N , 128° 00'E
7	k久米島南部	26° 12' N , 126° 48' E
8	久米島北東部	26° 26' N , 126° 52' E
9	b石垣白保沖	24° 24′N , 124° 20′E
10	f石垣南部	24° 16'N , 124° 12'E
11	g石垣北西部	24° 32′N , 124° 12′E
12	m石西礁湖北部	24° 28′N , 124° 00′E
13	n西表島北西部	24° 26′N , 123° 38′E
14	j外洋	25° 24'N , 126° 00'E

表 5.1-1 波浪推算データ取得地点一覧

注:地点名内アルファベットは、過年度業務での地点設定を踏襲したものである。

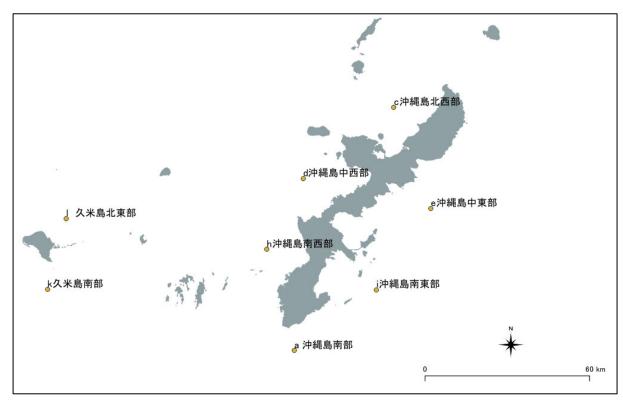


図 5.1-1 波浪推算データ位置図(1/3) (地点 1~8)

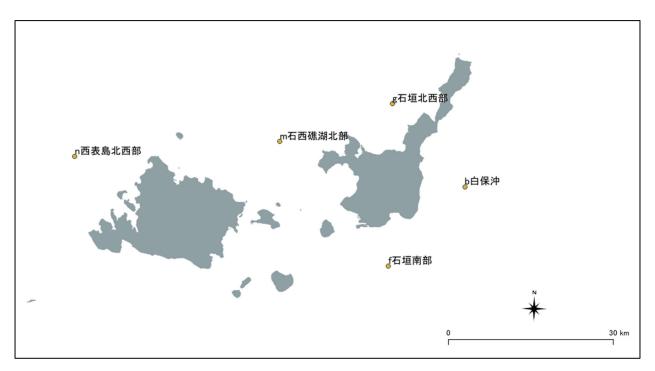


図 5.1-2 波浪推算データ位置図(2/3) (地点 9~13)

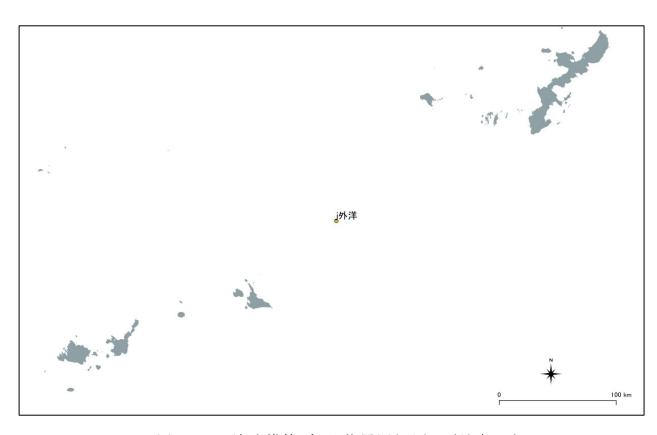


図 5.1-3 波浪推算データ位置図(3/3) (地点 14)

### 5.2 波浪推算データの概要

波浪推算データの概要を、「日本近海波浪推算データベース取り扱い説明書 一般財団法人 日本気象協会」より引用し、以下に示した。

#### 【参考 波浪推算データの概要】

日本近海波浪推算データベースは、NCEP(National Centers for Environmental Prediction)及び気象庁から提供される GPV(海上風)を入力値として、波浪モデル (WAM)を用いて計算したものである。

気象庁から提供される GPV の風データを入力風として利用することで、高精度の波 浪推算値を得ることができる。なお、計算で使用する波浪モデル WAM は深海波用のモ デルであるため、屈折、海底摩擦、浅水変形は考慮されていない。

仕様概要および使用する気象庁 GPV の概要を表 5.2-1、表 5.2-2 に示した。

計算領域	領域 1	領域 2	領域 3	領域 4	
入力値	NCEP		気象庁 GPV※		
海上風 空間間隔	2.5°	東西 0.0625°、南北 0.05°			
海上風 時間間隔	6 時間	毎時			
計算領域	N 11.0∼58.4	N 22.4~47.6	4 領域	22 領域	
口异识域	E 117.0∼261.0	E 120.0~150.0	4 庾城		
空間間隔	36'	12'	6'	2'	
全间间隔	(約 60km)	(約 20km)	(約 10km)	(約 3.7km)	
出力要素 時間間隔	2 時間		1時間		
要素		有義波高・周期、 風向・風速(海			
保存期間		2001年1	月~現在		

表 5.2-1 日本近海波浪推算データベース仕様概要

注:本業務でデータ取得した地点は、「14 外洋」のみ領域 3 に該当し、その他地点は領域 4 に該当する。

データ種別	利用期間	格子間隔	初期値の 間隔	備考
RSM(領域モデル)	2001~2006年	20km	6時間	予測時間 0~5 時間を接続して作成
MSM (メソモデル)	2007年	5km	3 時間	予測時間 0~2 時間を接続して作成
毎時大気解析値	2008年~	5km	3 時間	MSM の予測時間 0~2 時間に対し
				て、1時間毎にアメダス、レーダー、
				衛星風などの観測値を用いて客観
				解析

表 5.2-2 データベースで使用する気象庁 GPV の概要

### 5.3 データ処理

日本気象協会から提供されたデータは、テキストファイルによる独自フォーマットであるため、汎用性が高い Microsoft Excel 形式に変換し、さらに任意の期間集計(平均、最大)が可能な Excel 関数を搭載した。Excel 形式変換後のデータ例を表 5.3-1 に示し、期間集計用エクセルシート例を表 5.3-2 に示した。

なお、各種データは、電子媒体にて納品した。

表 5.3-1 Excel 形式変換後のデータ例

	A	В	С	D	Е	F	G	Н	I	J
1	a:	26°	0	'N	, 127°	42'	Е			
2	年	月	В	時	波高(m)	周期(秒)	波向(度)	風向(度)	風速(m/s)	
3	17	1	1	0	1.73		84.1	68.4	8.6	
4	17	1	1	1	1.74	7.4	84.6	55.9	8.5	
5	17	1	1	2	1.76	7.4	84.4	54.3	9.1	
6	17	1	1	3	1.79			51.8	9.2	
7	17	1	1	4	1.81	7.2				
8	17	1	1	5	1.81	7.2		52.9		
9	17	1	1	6	1.8				9	
10	17	1	1	7	1.8				9.2	
11	17	1	1	8	1.82				9.4	
12	17	1	1	9	1.82					
13	17	1	1	10	1.8					
14	17	1	1	11	1.78	7.3		58.3	8.3	
15	17	1	1	12	1.76				8.5	
16	17	1	1	13	1.74	7.4	89.1	55.6	8	
17	17	1	1	14	1.71	7.5	89.7		7.9	
18	17	1	1	15	1.69			60.3		
19	17	1	1	16	1.67			64.6	7.9	
20	17	1	1	17	1.65			73.9	7	
21	17	1	1	18	1.62				6.9	
22	17	1	1	19	1.6	7.8	92.3	81.6	6.9	
23	17	1	1	20	1.59				7.2	
24	17	1	1	21	1.59				6.8	
25	17	1	1	22	1.58	7.8	93.6		6.8	
26	17	1	1	23	1.58			89	6.5	
27	17	1	2	0	1.57	7.9		87.3	5.8	
28	17	1	2		1.56	8	95.1	94.2	5.2	
29	17	1	2		1.54			94.4	4.4	
30	17	1	2	3	1.53		95.7		4.2	
31	17	1	2		1.52		95.9		3.7	
32	17	1	2		1.51	8.4		106		
33	17	1	2		1.5	8.5	96.3	113.9	3.1	
34	17	1	2		1.49		96.4		3.1	
35	17	1	2		1.48				2.8	
36	17	1	2		1.48	8.7			3.2	
37	17	1	2		1.48				3.9	
38	17	1	2		1.48		97.1	133.6	4.6	
39	17	1	2		1.48				5.2	

注:「波向(度)」、「風向(度)」は、波および風が吹いてくる方向であり、北から時計回りに 360 度で設定されている。(例:90 度:東、180 度:南、270 度:西、360 度または 0 度:北)

表 5.3-2 期間集計用エクセルシート例

1		期間最大波高(m)	期間平均波高(m)	
	2017/1/21	3.53	1.74	
	2017/4/30	2.38	1.40	
	2017/7/7	2.76	1.34	
	2017/9/30	7.97	1.53	
	2017/12/1	5.74	2.01	
	2018/2/3	2.84	1.68	②入力した日付間の期間最大波高 期間平均波高が自動で計算される
	2018/4/30	3.2	1.61	
	2018/7/19	8.67	1.83	
	2018/9/30	9.79	1.99	
	2018/11/1	9.92	1.91	
	2019/1/24	3.48	1.61	
	2019/4/30	2.8	1.36	
	2019/7/3	2.39	1.42	
	2019/9/30	9.69	2.10	
	2019/10/30	4.3	1.73	
	2020/1/27	3.85	1.81	
	2020/4/30	2.87	1.45	
	2020/6/25	2.72	1.43	
	2020/9/30	9.9	1.65	